

# 消化器内科Scienceセミナー 2017 第3回

**日時** 平成29年11月6日(月) 18:00~19:00

**会場** 医療人育成センター 4F ホールにて

開会挨拶 消化器内科分野 教授 寺井崇二

## ■特別講演■

### 『腸管IgA抗体による腸内細菌制御機構』




東京大学分子細胞生物学研究所  
免疫・感染制御研究分野

教授 新藏 礼子 先生

新藏礼子先生は麻酔医として経験を積まれた後、京都大学本庶佑先生の研究室でご研鑽を積みリンパ節など免疫関連の器官を遺伝的に欠損したマウスについて、その原因になる遺伝子の解析に成功されました。現在は東京大学に移られ様々な疾患に関わる腸内細菌叢の制御に関して、特にIgAを介しての制御に関してそのメカニズムの解析を行っておられます。そして近年腸炎の原因菌だけを抑制する可能性のあるIgA抗体をマウスの腸から分離に成功されそのモノクローナルIgA抗体が何を認識しなぜその分子を認識すると腸内細菌叢の状態が改善するのかを明らかされてきています。こうした精力的なご研究を通し腸内細菌の乱れを改善する新薬としてIgA抗体を飲む抗体医薬として実現化を目指されています。(Nat. Microbiol. 2016, Nat. Immunol. 2011, Proc Natl Acad Sci USA. 2008, Nat. Immunol. 2004, 2003, Nat Genetics. 1999など多数)

学部生、大学院生、ポスドクの方の参加も歓迎いたします。

 新潟大学

主催:新潟大学医歯学総合研究科 消化器内科学分野 寺井 崇二

連絡先:

消化器内科学 土屋淳紀 [atsunori@med.niigata-u.ac.jp](mailto:atsunori@med.niigata-u.ac.jp) (2207)

